



幸が森だより

～職員室から見た風景～

URL <http://www.fuchu19s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

令和5年 11月 15日

増刊号 NO. 5

校長 西尾 克人

TEL 042-365-5381

FAX 042-334-0883

副校長

朝夕の寒さに冬の訪れを実感するようになりました。それでも子供たちは外で元気に遊び、教室に戻ると汗ばんでいることもあるほどです。

【創立50周年記念式典】

6年生大活躍

11月2日(金)、創立50周年記念式典を執り行うことができました。式典には6年生が参加し、アトラクションを披露しました。「校歌の群読」「呼びかけ」「『帰る場所』合唱」です。練習ではなかなか声が出ず苦労していました。音楽専科の教諭と3人の担任だけではなく、音楽の得意なひばり教室の教諭も出動しての熱の入った指導があり、リハーサルでは準備を手伝ってくださっていたPTAの方からも拍手が起こるほどになっていました。そして当日。受付開始時に体育館で最後のリハーサルの歌声が外まで聞こえ、来賓の方々をお迎えするには絶妙のタイミングで、温かな雰囲気をつくってくれました。もちろん、本番も素晴らしく来賓の方の中には涙を流す方もいらっしゃったほどです。司会をしていた私もその一人でした。また、式典では児童代表が演台に立ち思いを伝え、○さんが記念品を受け取る等、二人とも立派に大役を果たしました。子どもたちの真っ直ぐに頑張る姿に感動し、誇らしくもありました。50年間受け継いできた子どもたちが輝く場所であるこの南白糸台小学校を、10年先100年先へ繋ぐ一歩を踏み出せた気がしました。



児童集会大成功

児童が企画した児童集会が、10月25日に行われました。「南白小おめでとう」の歌を元気いっぱい歌ったり、記念作品の紹介【タイルアート(全校参加)、記念ケーキ(5年生がデザインし、ジェノワーズさんで販売)】をしたり、記念ムービー【実行委員会作製の「南白小探検隊」】を鑑賞したり、南白小クイズを楽しんだりしました。そして全校で作製した【ちぎり絵アート「くす玉」】を完成させました。くす玉が完成した時には子どもたちから大歓声があがりました。

最後に司会者が「これからも南白小がみんなから愛される学校になるよう、願いを込めて歌いましょう」と全校に伝え、校歌を歌いました。子どもたちの企画力にはいつも驚かされますが、それを支えた教職員の思いも伝わってきて胸が熱くなりました。



お誕生日の歌(1. 2年生作詞)

なんぱくしょう おめでとう おめでとう
 50しゅうねん おめでとう おめでとう
 きょうは きょうは きょうはね おたんじょうび
 べんきょうわかって にっこにこ いえー
 きゅうしょく だいすき ありがとう
 きょうは なんぱくしょうの
 おたんじょうび おめでとう

なんぱくしょう おめでとう おめでとう
 50しゅうねん おめでとう おめでとう
 きょうは きょうは きょうはね おたんじょうび
 こうていひろくて うれしいな いえー
 あいさつ ちょボラ とくいです
 きょうは なんぱくしょうの
 おたんじょうび おめでとう

50さいの おたんじょうび

支えてくださった皆様へ感謝

多くの方に支えられて式典を執り行うことができました。創立50周年記念事業実行委員をはじめ、PTAの本部役員の皆様や協力委員の方々は毎日のように学校に来て準備をしてくださいました。当日も受付等、丁寧にしてくださいました。元PTA役員の方もご協力くださり、前日は掃除機を持って細かな部分まで掃除をしてくださったりもしました。また、地域の皆様もお力を貸してくださいました。チーム南白の強さを実感できました。ありがとうございました。



【式次第】先生が心を込めて、校門の立て看板と、式次第をお書きくださいました。



【子どもみこし】白糸台東部自治会からお借りました。式典後に6年生も担がせてもらいました。PTAの方も担ぎましたが、担ぎ方が上手でお祭りを大切にしている土地柄なのかと感心しました。おみこしの上に飾ってある扇の字は保護者の方が書いてくださいました。



【タイルアート】本校の卒業生で芸術家の高嶋英男さんが児童に直接指導してください、焼き入れまで行ってくださいました。個性ある作品を一つの大きな作品として飾り付けてくださいました。「中央に集まってくるイメージ」で掲示されています。現在は2階体育館通路にありますので、ご覧ください。



【飾りつけ】2階体育館通路の飾り付けをPTA本部役員の皆様が行ってくださいました。それを見た3年生が飾りを手伝いたいと申し出てくれて、可愛い花の切り紙がプラスされて華やかになりました。



【前日準備】式典でお配りするものの袋詰めをPTAの方々が手伝ってくださいました。和気あいあいと作業されていて、このよい雰囲気は南白を支え、子供たちの心を育てているのだと感じました。



府中PFSの方から花の苗をいただきました。毎年いただいておりますが、今年度は周年ということで多くいただきました。栽培委員会の児童が代表して受け取りました。大切に育てていきます。